

NY マーケットレポート (2014年8月1日)

2014/ 8/1 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	102.96	103.00	102.75
EUR/JPY	137.74	137.86	137.57
GBP/JPY	173.69	173.78	173.50
AUD/JPY	95.58	95.78	95.51
EUR/USD	1.3380	1.3392	1.3378

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	102.98	102.92
EUR/JPY	137.97	137.74
GBP/JPY	173.86	173.19
AUD/JPY	95.60	95.48
EUR/USD	1.3403	1.3379

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15523.11	-97.66
ハンセン指数	24532.43	-224.42
上海総合	2185.30	-16.26
韓国総合指数	2073.10	-3.02
豪ASX200	5556.37	-76.54
インドSENSEX指数	25480.84	-414.13
シンガポールST指数	3344.42	-29.64

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6679.18	-50.93
仏CAC40	4202.78	-43.36
独DAX	9210.08	-197.40
ST欧州600	331.91	-4.08
西IBEX35指数	10514.00	-193.20
伊FTSE MIB指数	20362.41	-208.39
南ア 全株指数	50917.78	-478.29

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	102.58	103.03	102.34
EUR/JPY	137.70	138.03	137.56
GBP/JPY	172.59	173.39	172.39
AUD/JPY	95.51	95.77	95.29
NZD/JPY	87.29	87.60	87.14
EUR/USD	1.3425	1.3445	1.3385
AUD/USD	0.9312	0.9336	0.9278

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16493.37	-69.93
S&P500	1925.15	-5.52
NASDAQ	4352.64	-17.13
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	15215.26	-115.48
🇧🇷 ボルサ指数	43986.11	+168.42
🇨🇵 ボベスパ指数	55902.87	+73.46

8/4 経済指標スケジュール

08:50 【日】7月マネタリーベース
 10:00 【NZ】7月ANZ商品価格指数
 10:30 【豪】6月小売売上高
 10:30 【豪】7月ANZ求人広告件数
 16:00 【トルコ】7月消費者物価指数
 16:00 【トルコ】7月生産者物価指数
 16:30 【スイス】7月製造業PMI
 17:30 【欧】8月センチックス投資家信頼感
 17:30 【英】7月建設業PMI
 18:00 【欧】6月生産者物価指数
 22:30 【シンガポール】7月電子産業指数
 22:30 【シンガポール】7月購買部景気指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1294.80	+12.00
NY 原油	97.88	-0.29
CME コーン	362.25	-4.75
CBOT 大豆	1058.50	-23.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.47%	0.53%
3年債	0.92%	1.00%
5年債	1.67%	1.76%
7年債	2.15%	2.24%
10年債	2.50%	2.56%
30年債	3.28%	3.32%

8/4 主要会場・講演・その他予定

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 102.96 ユーロ/円 137.95 ユーロ/ドル 1.3395

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6645.69	-84.42	ダウ INDEX FUTURE	16430	-64
仏 CAC40	4204.66	-41.48	S&P500 FUTURE	1916.30	-8.50
独 DAX	9244.63	-162.85	NASDAQ FUTURE	3967.50	-17.25

(出所: SBILM)

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

7月米失業率 6.2% (予想 6.1%・前回 6.1%)

7月米非農業部門雇用者数 20.9万人 (予想 23.0万人・前回 29.8万人)
前回発表の28.8万人から29.8万人に修正

7月米民間部門雇用者数 19.8万人 (予想 22.7万人・前回 27.0万人)
前回発表の26.2万人から27.0万人に修正

7月米製造業雇用者数 2.8万人 (予想 1.5万人・前回 2.3万人)
前回発表の1.6万人から2.3万人に修正

7月米平均時給 (前月比) 0.0% (予想 0.2%・前回 0.2%)

7月米平均時給 (前年比) 2.0% (予想 2.2%・前回 1.9%)
前回発表の2.0%から1.9%に修正

7月米労働参加率 62.9 (前回 62.8)

指標結果データ

◀ 米雇用統計 ▶

	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
失業率	6.2	6.1	6.3	6.3	6.7	6.7	6.6
非農業部門雇用者数	20.9	29.8	22.9	30.4	20.3	22.2	14.4
民間部門雇用者数	19.8	27.0	22.8	27.8	20.0	20.1	16.6
平均週間労働時間	34.5	34.5	34.5	34.5	34.5	34.3	34.4
労働参加率	62.9	62.8	62.8	62.8	63.2	63.0	63.0



(出所:ブルームバーグ)



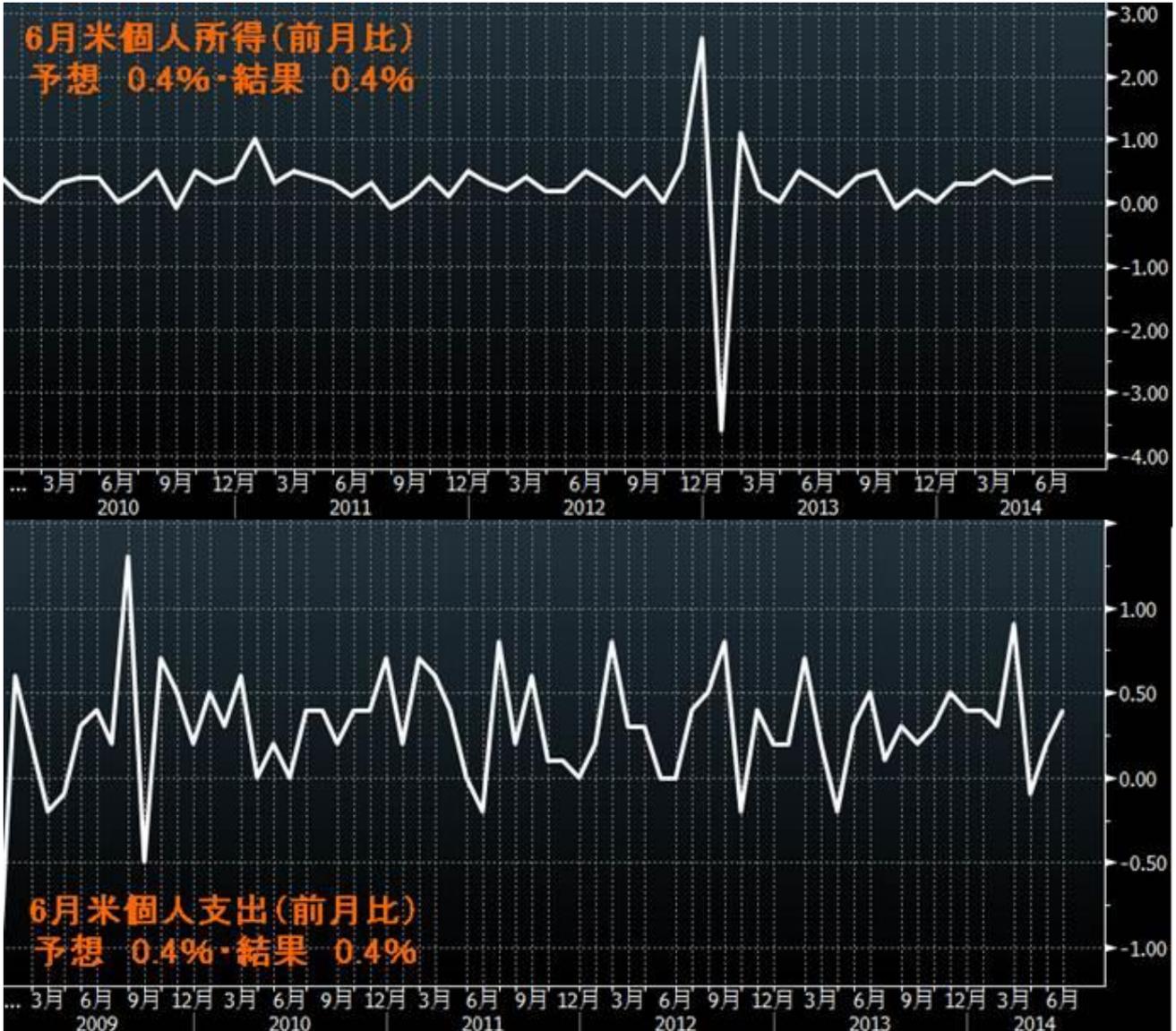
(出所: ネットダニアー)

21 : 30

<< 経済指標の結果 >>

6月米個人所得（前月比） 0.4%（予想 0.4%・前回 0.4%）

6月米個人支出（前月比） 0.4%（予想 0.4%・前回 0.3%）
 前回発表の0.2%から0.3%に修正



(出所:ブルームバーグ)

<< NY 外国為替市場 序盤 >>

序盤の外国為替市場は、7月の米雇用統計が市場予想を下回ったため、米国の早期利上げ観測が後退し、ドル売り・円買いが先行した。その後は熱を戻す動きも見られたものの、上値の重い動きとなっている。

22 : 36

米主要株価

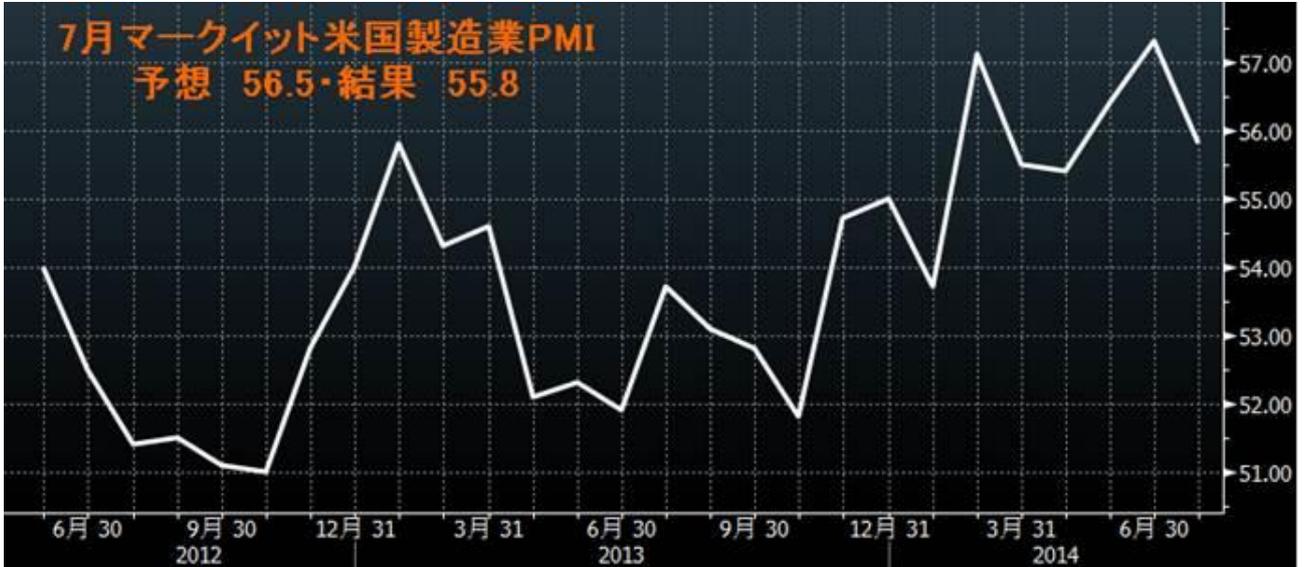
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16556.63	-6.67
ナスダック	4374.93	+5.16

(出所:SBILM)

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

7月マークイット米国製造業 PMI 55.8 (予想 56.5・前回 56.3)

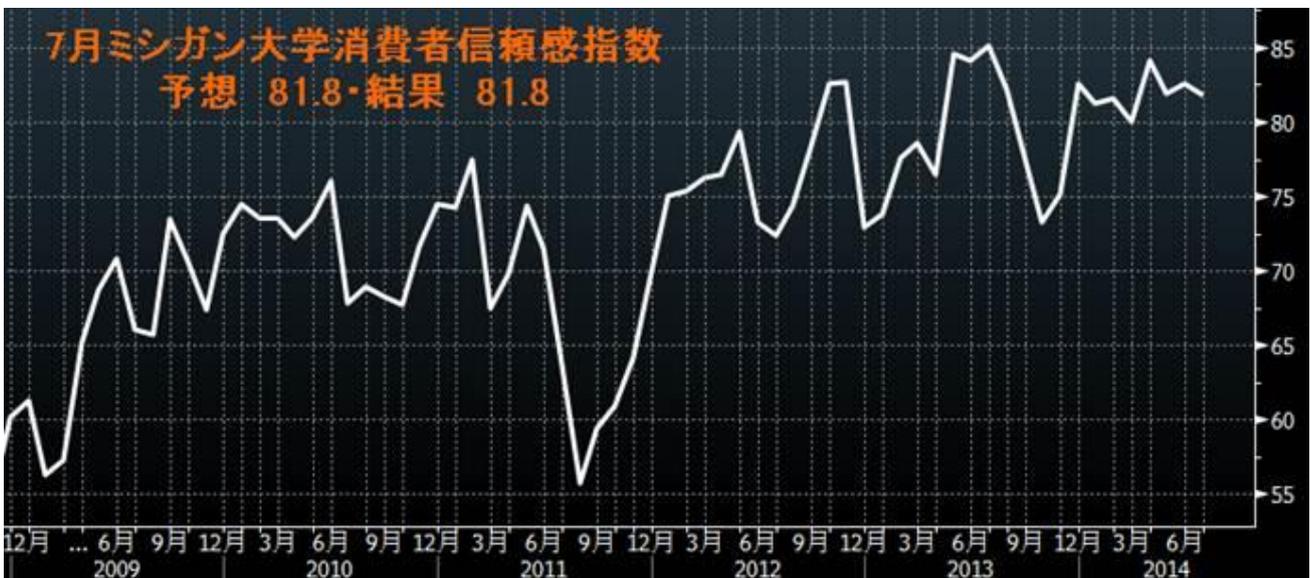


(出所:ブルームバーグ)

22 : 55

◀ 経済指標の結果 ▶

7月ミシガン大学消費者信頼感指数 81.8 (予想 81.8・前回 81.3)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

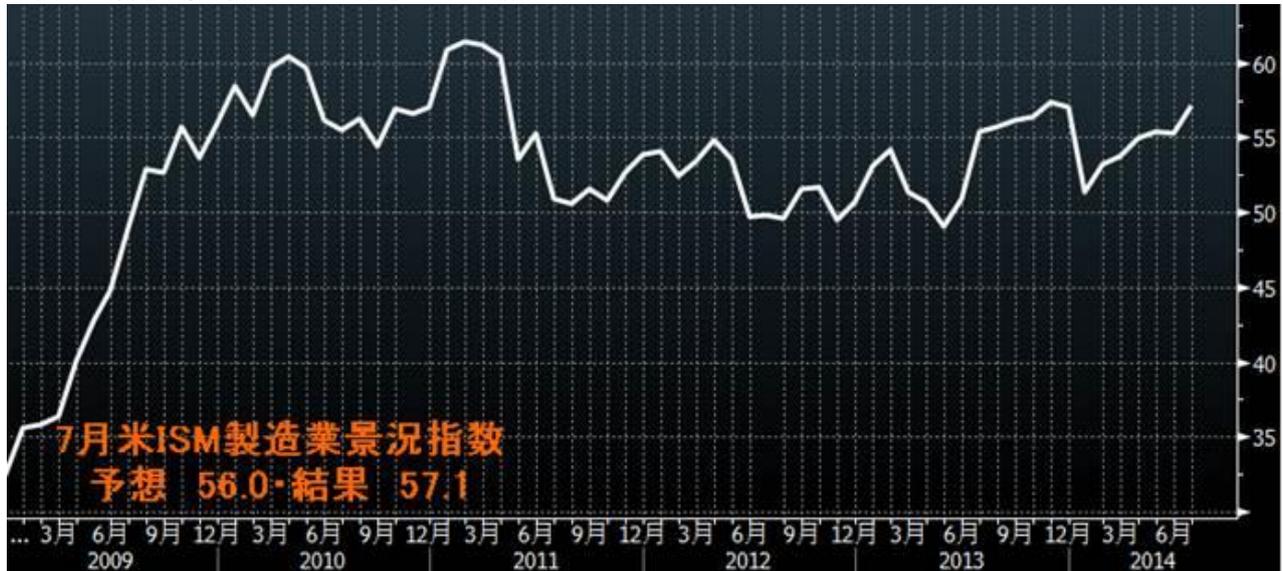
◀ ミシガン大学消費者信頼感指数 ▶

	7月	6月	5月	4月	3月	2月
消費者信頼感	81.8	82.5	81.9	84.1	80.0	81.6
景気現況指数	97.4	96.6	94.5	98.7	95.7	95.4
消費者期待指数	71.8	73.5	73.7	74.7	70.0	72.7
1年インフレ	3.3	3.1	3.3	3.2	3.2	3.2
5年インフレ	2.7	2.9	2.8	2.9	2.9	2.9

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

7月米ISM製造業景況指数 57.1 (予想 56.0・前回 55.3)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

◀ 米ISM製造業景況指数 ▶

7月・6月・5月・4月・3月・2月・1月

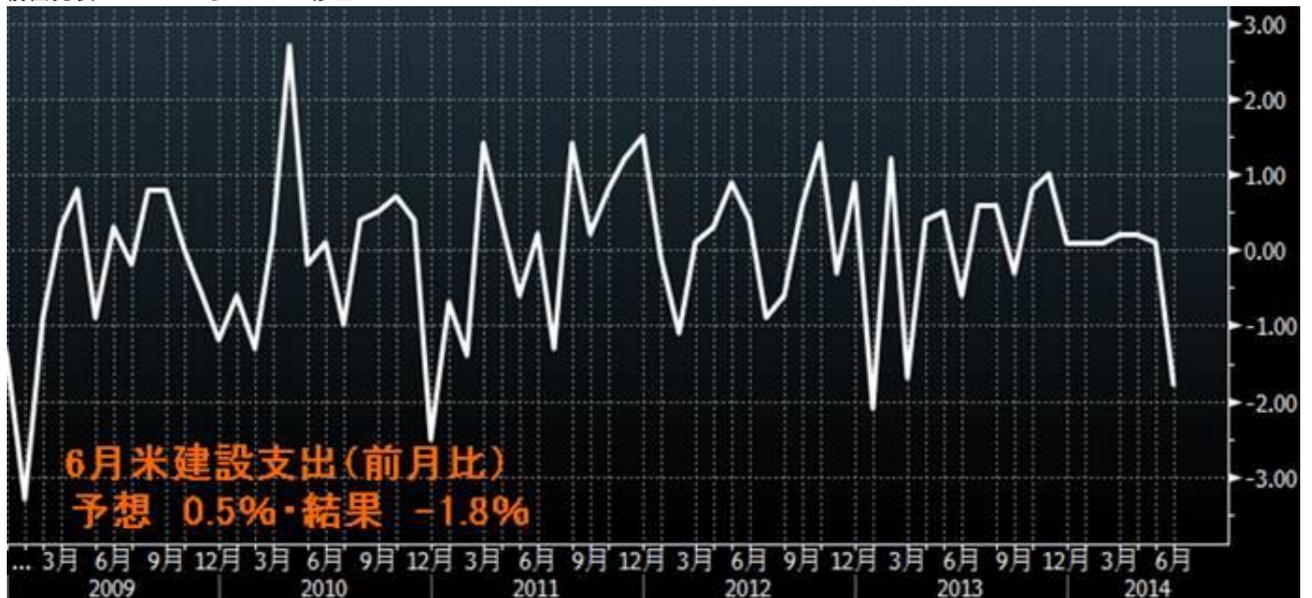
景気	57.1	55.3	55.4	54.9	53.7	53.2	51.3
価格	59.5	58.0	60.0	56.5	59.0	60.0	60.5
生産	61.2	60.0	61.0	55.7	55.9	48.2	54.8
新規受注	63.4	58.9	56.9	55.1	55.1	54.5	51.2
受注残	49.5	48.0	52.5	55.5	57.5	52.0	48.0
入荷遅延	54.1	51.9	53.2	55.9	54.0	58.5	54.3
在庫	48.5	53.0	53.0	53.0	52.5	52.5	44.0
雇用	58.2	52.8	52.8	54.7	51.1	52.3	52.3

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

6月米建設支出(前月比) -1.8% (予想 0.5%・前回 0.1%)

前回発表の0.1%から0.8%に修正



(出所:ブルームバーグ)

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、7月の米雇用統計が市場予想を下回ったことを嫌気した売りが出る一方で、前日の大幅安で値頃感の出た銘柄への買い戻し出るなど、序盤から売り買いが交錯する動きとなった。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 米7月の雇用統計では、景気動向を敏感に映す非農業部門雇用者数が+20.9万人となり、市場予想の+23.0万人下回る結果となった。しかし、6ヵ月連続で20万人の大台を突破し、雇用の堅調な回復が引き続き示された。失業率は0.1%上昇し6.2%となった。また、就業者数は5月、6月ともに上方修正された。7月の民間部門の就業者数は+19.8万人、製造業が+2.8万人、建設が+2.2万人、サービス部門は+14万人となった。

(2) 米6月個人消費支出は、前月比+0.4%と5ヵ月連続でプラスとなった。個人所得は+0.4%と6ヵ月連続で拡大した。消費の内訳は、自動車や家具などの耐久財が+0.5%、食品やエネルギーなどの非耐久財は+1.0%、サービスは+0.2%となった。税金の支払いなどを除いた可処分所得は+0.4%、貯蓄率は5.3%だった。FRBが物価安定の目安としている個人消費支出(PCE)物価指数は、前年同月比で+1.6%、長期的に達成すべき目標とする2%を引き続き下回ったが、上昇率は拡大傾向にある。

(3) 6月の米建設支出は、年率換算で前月比-1.8%の9501億5400万ドルとなり、2011年1月以来3年5ヵ月ぶりのマイナス幅となった。前年同月比では+5.5%となった。

①民間の建設支出は、前月比-1.0%の6854億5500万ドル、前年同月比は+9.2%。民間の内訳は、住宅建設が前月比-0.3%の3559億1500万ドルで、前年同月比は+7.4%となった。住宅以外の建設は前月比-1.6%、宿泊施設や電力、通信が全体水準を押し下げた。

②連邦政府などの公共部門の建設支出は、前月比-4.0%の2646億9900万ドルで、2002年3月以来のマイナス幅となった。前年同月比では-2.9%となった。

(4) 7月のミシガン大学消費者信頼感指数の確報値は81.8となり、7月の速報値から0.5ポイント上昇となった。前月比では-0.7ポイント低下した。現状指数は97.4と、7月速報値から0.3ポイント、前月から0.8ポイントの上昇となった。1年後のインフレ期待は3.3%で7月速報値から横ばいとなり、前月からは0.2ポイント上昇した。

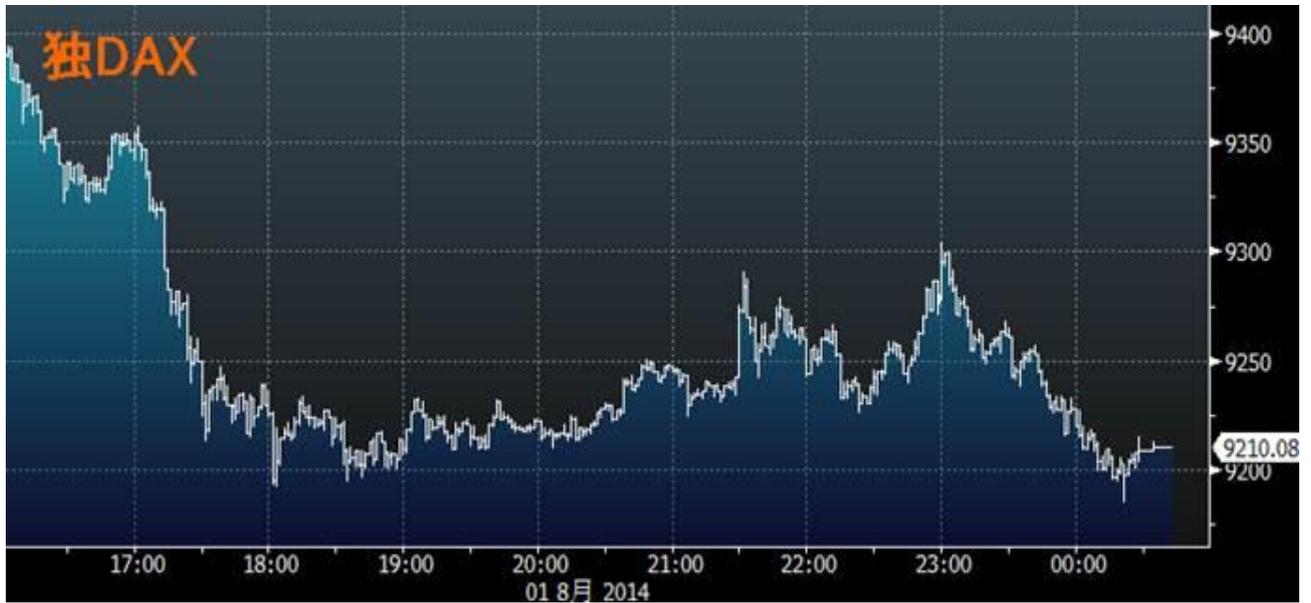
(5) 7月のISM製造業総合景況指数は、57.1と前月から1.8ポイント上昇し、2011年4月以来、3年3ヵ月ぶりの高水準となった。製造業の景気拡大・縮小の判断基準となる50は14ヵ月連続で上回った。主な副指数は、生産が61.2(前月60.0)、新規受注が63.4(58.9)、雇用が58.2(52.8)、仕入れ価格が59.5(58.0)といずれも前月から上昇した。ただ、在庫は48.5(53.0)と低下した。7月は、18業種中17業種が業況拡大を報告した。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6679.18	-50.93
仏 CAC40	4202.78	-43.36
独 DAX	9210.08	-197.40
ストック欧州 600 指数	331.91	-4.08
ユーロファースト 300 指数	1332.68	-16.66
スペイン IBEX35 指数	10514.00	-193.20
イタリア FTSE MIB 指数	20362.41	-208.39
南ア アフリカ全株指数	50917.78	-478.29

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、欧州の企業業績への先行き警戒感や、EU の対ロシア追加制裁が欧州経済に悪影響を及ぼすとの懸念が売り材料となり、主要株価は軟調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 16452.08 (-111.22)、S&P500 1921.95 (-8.72) ナスダック 4328.66 (-41.12)

《 NY 債券市場 ・ 午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、7月の米雇用統計で非農業部門雇用者数が市場予想を下回ったことから、FRB が利上げ時期を前倒しするとの観測が後退し買いが先行した。7月のISM製造業景況指数が予想以上に改善したことをきっかけに、売りが出る場面もあった。

午前の利回りは、30年債が3.30%（前日3.32%）、10年債が2.51%（2.56%）、7年債が2.17%（2.23%）、5年債が1.69%（1.76%）、3年債が0.93%（0.99%）、2年債が0.49%（0.53%）。

3 : 40

NY金は、中心限月が前日比12.00ドル高の1オンス=1294.80ドルで取引を終了した。

4 : 50

NY原油は、中心限月が前日比0.29ドル安の1バレル=97.88ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1294.80	+12.00
NY 原油	97.88	-0.29

(出所:SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

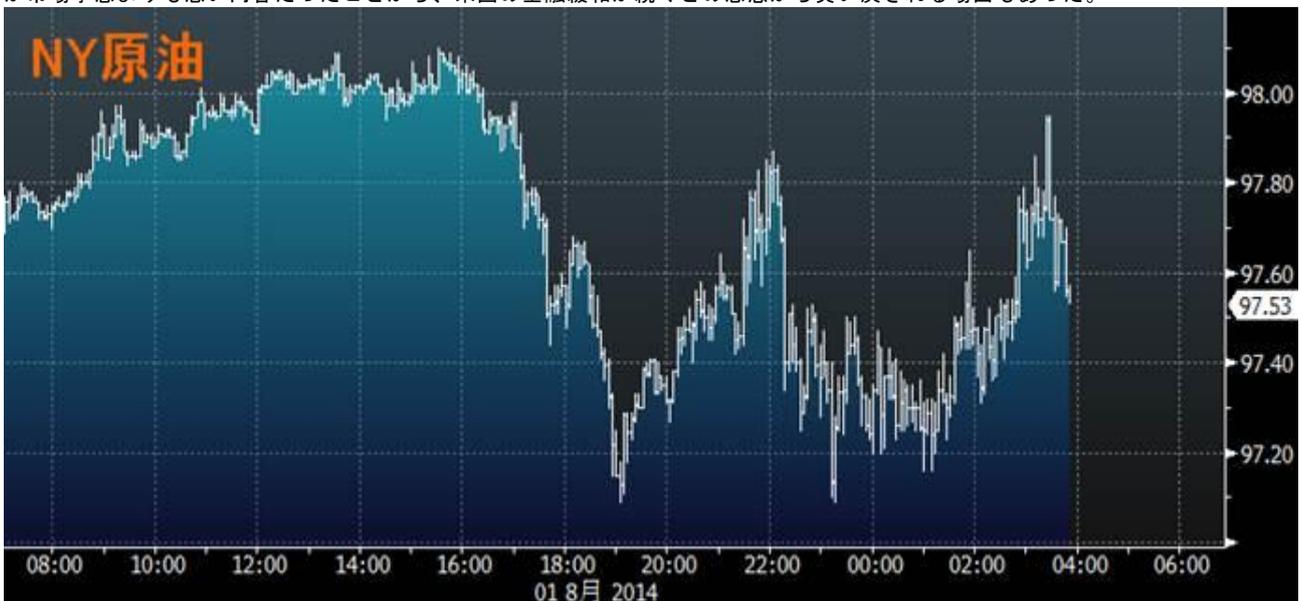
NY 金は、7月の米雇用統計で非農業部門の雇用者数の伸びが市場予想を下回ったことを受けて、比較的安全な資産とされる金を買う動きが広がった。また、米国の早期利上げ観測が後退したことも支援材料となった。



(出所:ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、世界的に生産量が需要を上回っているとして需給の緩みへの警戒感も強まり、売りが加速した。ただ、米雇用統計が市場予想よりも悪い内容だったことから、米国の金融緩和が続くとの思惑から買い戻される場面もあった。



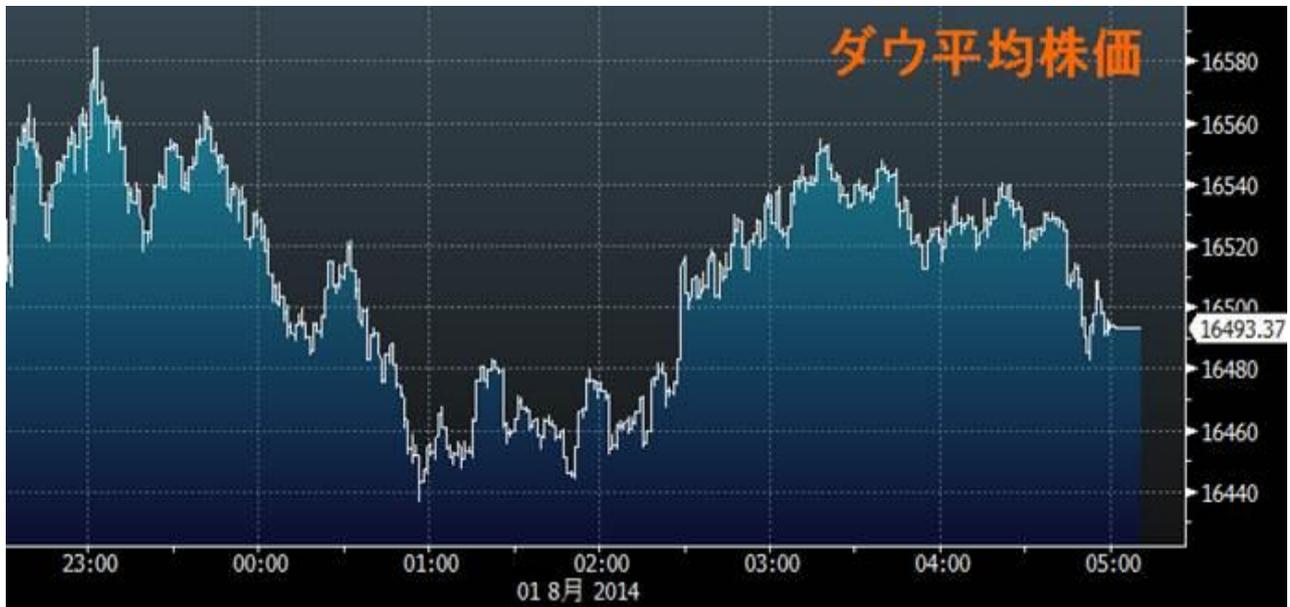
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16493.37	-69.93	16584.75	16437.07
S&P500 種	1925.15	-5.52	1937.35	1916.37
ナスダック	4352.64	-17.13	4385.05	4324.02

(出所:SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、7月の米雇用統計が市場予想を下回ったことを嫌気した売りが出るなど、主要株価は軟調な動きとなった。しかし、値頃感の出た銘柄を買い戻す動きも出て、午後には下げ幅を縮小する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤盤から売りが優勢となり、一時前日比で126ドル安まで下落する動きとなった。その後は、下げ幅を縮小する動きも見られた。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	102.58	103.03	102.34
EUR/JPY	137.70	138.03	137.56
GBP/JPY	172.59	173.39	172.39
AUD/JPY	95.51	95.77	95.29
NZD/JPY	87.29	87.60	87.14
EUR/USD	1.3425	1.3445	1.3385
AUD/USD	0.9312	0.9336	0.9278

(出所:SBILM)

《外国為替市場》

米雇用統計で小世者数の伸びが市場予想を下回る結果となったことや、失業率が悪化したことを受けて、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。また、米経済の先行き期待が後退したことから株価も下落しており、リスク回避の動きから、円が大半の主要通貨に対して上昇する動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供:SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。